

# 穴切大神社本殿等未来につなぐ御奉賛のお願い

甲府盆地湖水伝説の切り拓きの神として奉斎以来千数百年の歴史ある神社です。

御本殿は中世、安土桃山時代の建築物として文化的価値も高く、神楽殿、隋神門等貴重な建築物は日本の誇るべき伝統文化であります。

御本殿は戦前の国宝から昭和25年国の重要文化財に指定され以来昭和11年度、昭和38年度、平成5年度に修繕工事がされ、前回修繕より約30年が経過し経年劣化、老朽化が進み一刻も早く修繕工事が必要であり、これ迄年度毎当局に陳情してまいりましたところ、今般、当局より工事許可が出されましたので、現在大変厳し経済状況ではありますが千載一遇の機会と捉え令和の御代奉祝事業建設委員会を組織し本殿を始め境内建物を修繕するべく奉祝事業を行う事と致しました。

「毎日の食事が満足であれば食べられない時を想い、住むに満足であれば家が無く寒さにさらされることを想い、現在満足に暮らせるのは、先祖のお陰、神のお陰である。心を引き締め謹んで生活し、先祖の神々の恩に報いるよう神を祀り祭りを厳粛に行い、神の恵みを受けることを望む。(穴切神祠碑 御氏子 杉浦讓撰文)」

先人より受け継いで参りました貴重な文化遺産を末永く後世に伝えるとともに将来にわたる御神徳の発揚を念願しております。

氏子、崇敬者の皆様、御代替わりの奉祝として、ご家族の皆様のお祝いの記念として、神恩感謝として、事業の趣旨に御賛同頂き格別のご支援を戴けますようお願い申し上げます。

## <募財概要>

- 奉賛金 一口 五千円
- 十口以上 芳名板記帳 二十口以上 竣工祭参列案内 感謝状 記念品贈呈
- 奉祝事業内容  
御本殿 神楽殿 隋神門等境内建物修繕

## <<御奉賛申込書>>

〒 \_\_\_\_\_ ご住所 \_\_\_\_\_  
電話 \_\_\_\_\_ お名前 \_\_\_\_\_

奉賛金(一口 五千円)

口数 \_\_\_\_\_ 口 \_\_\_\_\_ 円

穴切大神社

甲府市宝二丁目八-五

電話 055-222-3852 FAX 055-225-5041



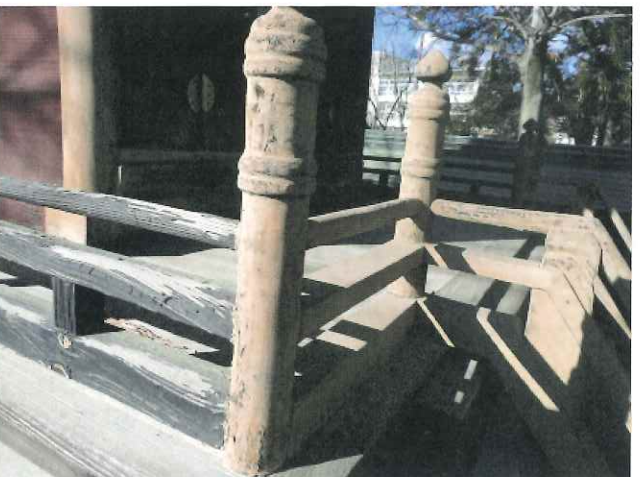
(重要文化財の御本殿の改修工事をします)



(屋根檜皮を葺き替え)



(全面塗り変えて復元)



(老朽化木材の交換工事)